



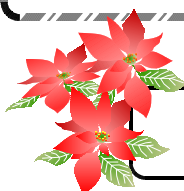
EBAタイムス

12月 第28号

広島市立江波小学校 学校だより

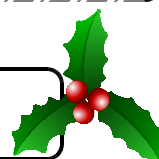
URL <http://www.eba-e.edu.city.hiroshima.jp/>

28



学校教育目標

自ら学び 自ら考え 豊かな心をもって
個性豊かに生活を創造する子どもの育成



第30回 中区子ども会文化祭

11月22日(日)広島市青少年センターで第30回中区子ども会文化祭が開催されました。中区14校の小学校区から、予選を勝ち抜いた子ども会のグループが学校を代表して参加しました。どの学区の発表も、約3ヶ月の練習の努力が感じられる素晴らしいものでした。琴・ダンス・合奏・手品・合唱・おどり・銭太鼓・独楽など様々な発表がありました。江波小学校の代表は、前回ご紹介したハンドベルです。青少年センターのホールを埋め尽くした大観衆の前で、堂々と演奏しました。演奏が進むにつれて、ハンドベルの美しい音色に合わせて会場からも曲を口ずさむ歌声が聞こえてくるほど一体感のあるステージでした。江波小学校は、審査の結果「ほのぼの賞」をいただきました。



学校朝会・音楽朝会

11月24日(火)日頃、子どもたちの登下校を見守っていただいている学校安全ガードボランティアの方々をお招きして、学校朝会と音楽朝会を行いました。校長先生から、木下あいりちゃんの痛ましい事件のことや、学校安全ガードボランティアの方々の見守り活動に対する感謝のお話がありました。6年1組の〇〇〇〇さんが児童を代表して感謝の言葉を伝え、6年生一人一人が心を込めて書いた手紙をお渡ししました。その後、学校安全ボランティアの方々も一緒に「ふるさと」などの曲を合唱し、音楽朝会を和やかな雰囲気の中で行いました。

学校安全ガードボランティアの皆様、日頃より江波小学校の児童たちへの見守り活動をありがとうございます。今後も、お体を大切にされ江波小学校の子どもたちを温かく見守っていただきますよう、よろしくお願いいたします。



江波の自慢を探そう!! 2年 町たんけん

11月20日(金)25日(水)26日(木)2年生は生活科の学習でクラスごとに町たんけんを行いました。インフルエンザの影響で、予定より遅れた日程でしたが、地域の皆様のご協力を得て、実施することができました。前期に地域の自然・山・海岸・商店・公園・公共の施設を観察したり、わからないことを質問したりしながら探検する学習を行い、後期はその学習を発展させ「江波の自慢を探そう!」という学習を行います。保護者の方々のサポートをいただきながら、それぞれの探検隊は、自分たちの考えた「江波の自慢の場所」に探検に行き、学習を行いました。地域の皆様、保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。



6年 こころの劇場



12月2日(水)6年生は「こころの劇場」の鑑賞に行きました。この事業は、全国の子どもたちの心に、命の大切さ、人を思いやる心、信じ合う喜びなど、人が生きていく上で最も大切なものを、舞台を通じて語りかけたいという願いのもとに行われています。幸運なことに、本年度も多くの希望校の中から江波小学校を含む数校が鑑賞できる機会をいただきました。上演されたのは、劇団四季の「エルコスの祈り」でした。心を持ったロボットエルコスが問題児と決めつけられていた子どもたちに温かい気持ちで接し、子どもたち一人一人の個性を引き出しながら、仲間の大切さや人を思いやるすばらしさを知らせ、子どもたちの瞳の輝きを取り戻していくストーリーでした。江波小学校の6年生も間近で見る本物の舞台芸術・演技の迫力に圧倒されながら、大きな感動を得てきました。子どもたちの心に、演じる人たちの願いが伝わってくれることを願っています。